

## セラニーズ、成長と収益性を推進するための新リーダー人事を発表 トッド・エリオット、セラニーズに再入社、エンジニアード・マテリアルズ事業を率いる

2025年1月16日 – 化学・特殊素材のグローバル企業であるセラニーズ・コーポレーション (NYSE: CE) は本日、エグゼクティブ・リーダーシップ・チーム (ELT) に新たなメンバーが加わったことを発表しました。

トッド・エリオットは、2020年に上級副社長 (SVP) 兼アセチルス事業の責任者としてセラニーズを退職した実績ある経営者であり、2025年2月3日付でエンジニアード・マテリアルズ (EM) 事業を率いる SVP としてセラニーズに復帰します。エリオットは、エンジニアード・マテリアルズ事業担当 SVP を退任し 2025年3月10日まで移行期の役割を務めるトム・ケリーの後を継ぎます。

エリオットはセラニーズで多様なキャリアを積み、ビジネス、セールス、経営企画で複数のリーダーシップの役割を果たし、成功を収めました。アセチルス事業の指揮に加え、アセテート・トウ事業、欧州地域センター、EM 事業のコマーシャル・オペレーションを監督しました。EM のグローバル・セールス責任者時代には、顧客プロジェクト・パイプライン・モデルの立ち上げに尽力し、これが価値創造に注力する当社の基盤となっています。

過去5年間、エリオットは化学・ポリマー業界のクライアントの独立コンサルタントとして、M&A、財務・経営分析、最終用途、商業的市場参入戦略に関するアドバイザー・サービスを提供してきました。

「セラニーズは、トッドの深い業界知識、成功の実績、斬新な視点から恩恵を受けることになり、この時期にエンジニアード・マテリアルズ事業を率いるのにふさわしい人物です。」とスコット・リチャードソン社長兼 CEO は述べました。「彼のエンジニアード・ポリマーに関する経験、当社の事業モデルに関する豊富な経歴、当社の顧客と最終用途市場に関する理解によって、トッドはすぐに事業を軌道に乗せることができるでしょう。セラニーズの取締役会と経営陣は、彼が経営効率を高め、競争力を強化し、成長と収益性の向上を推進するための適切なリーダーであると確信しています。」

「トムの6年間にわたるセラニーズへの貢献と、今後数ヶ月間、円滑なリーダーシップの移行促進に感謝します。」

リチャードソンは次のように締めくくりました。「私は、当社が今後の課題に対応するために正しいステップを踏んでいると確信しています。取締役会の方針の下、私たちは大胆な行動をとり、会社の競争力を強化し、従業員、顧客、株主が期待する業績を実現するために速やかに対応しています。これには、需要状況に合わせてコスト構造を積極的に削減すること、バランスシートのデレバレッジを図るために資本配分に引き続き鋭意注力すること、資本構造におけるリスクを慎重に削減することなどが含まれます。この取り組みにより、セラニーズは大きな上昇の可能性を手にし、フリー・キャッシュ・フローを促進し、株主のために持続的な価値を創造することができます。」

### トッド・エリオットについて

トッド・エリオットは1987年、セラニーズに地区営業職として入社しました。地域営業、事業分析、投資家向け対応、経営企画などでリーダーシップを発揮し、急速に昇進しました。アセテート・トウ事業を率いた後、2016年にアセチルスとEM (エンジニアード・マテリアルズ) のグローバル・セールス担当SVPに就任しました。2017年、EM担当SVP兼グローバル・コマーシャル・リーダーに就任し、2018年までセラニーズ・ヨーロッパの責任者を務めました。同時にアセチルスのSVPに昇格し、アセチルスの事業モデルを川下デリバティブのオプションリティに特化した差別化されたものに変革し、アセチルスの事業価値を再定義したと評価されています。エリオットはウェストミンスター・カレッジで学士号を、フォントボンヌ大学でMBAを取得しました。

## セラニーズについて

セラニーズは化学業界の世界的リーダーであり、ほとんどの主要産業および消費者用途で使用される特殊材料ソリューションを製造しています。当社の事業は、化学、技術、商業の専門知識を駆使して、顧客、従業員、株主のために価値を創造しています。私たちは、責任を持って素材を管理し、サステナブル製品のポートフォリオを成長させることで、顧客と社会の需要に応え、サステナビリティを支援しています。私たちは地域社会にポジティブな影響を与え、チーム全体で包括性を育むよう努めています。セラニーズはフォーチュン500社に選ばれており、全世界で約12,400人の従業員を擁し、2023年の純売上高は109億ドルに達します。

## 将来の見通しに関する記述

本リリースには、当社の計画、目的、目標、戦略、将来の財務およびその他の業績、予想される将来の費用など、過去の情報ではない情報を含む「将来の見通しに関する記述」が含まれている場合があります。本リリースで使用されている「見通し」、「予測」、「推定」、「期待」、「予想」、「計画」、「意図」、「確信」、およびこれらの語句の変化形または類似の表現は、将来の見通しに関する記述を識別することを意図しています。すべての将来の見通しに関する記述は、現時点での予想および見解、ならびにさまざまな仮定に基づくものです。当社がこうした期待を実現できる保証はありませんし、こうした信念が正しいと証明される保証もありません。実際の結果が本リリースに含まれる将来の見通しに関する記述と大きく異なる原因となりうるリスクや不確実性が数多く存在します。これには、2024年11月4日付の当社の項目2.02および9.01フォーム8-Kの別紙99.1として提出された当社の2024年11月4日付決算プレスリリースで取り上げられた要因、および2023年12月31日終了年度の当社のフォーム10-K年次報告書および証券取引委員会へのその他の提出書類の「リスク要因」の見出しで説明されている要因が含まれます。いかなる将来の見通しに関する記述も、それが作成された時点のものであり、当社は、その記述が作成された日以降の事象や状況を反映するため、または予期される事象や状況の発生を反映するために、いかなる将来の見通しに関する記述も更新する義務を負うものではありません。

## 本件に関する問合せ先

### 投資家対応

Bill Cunningham

+1 972 443 4730

[william.cunningham@celanese.com](mailto:william.cunningham@celanese.com)

### メディア対応 - グローバル

Brian Bianco

+1 972 443 4400

[media@celanese.com](mailto:media@celanese.com)

原文は下記ウェブサイトをご参照ください。

[Celanese Announces New Leadership Appointment to Drive Growth and Profitability](#)